



インターネットでの情報提供	
提供予定日	4月16日(水)

平成26年4月15日(火)		県政記者クラブ配布資料	
担当課	担当	担当者	電話番号
地域医療推進課	県立病院・看護大学 法人係長	木村 学	内線 2623 058-272-8878(直通)
県立下呂温泉病院 総務課	総務課長	今井 勤	0576-25-2820(代表) 内線 1210

岐阜県立下呂温泉病院の竣工式・内覧会の開催について

このたび、岐阜県立下呂温泉病院の移転新築工事が完了し、5月1日(木)の新病院開院に先立ち、下記のとおり竣工式・内覧会を行いますので、お知らせいたします。

記

【竣工式・内覧会の概要】

○竣工式・関係者内覧会 雨天決行

<開催日>平成26年4月19日(土)

<開催時間>竣工式：午前10時30分～11時20分

関係者内覧会：午前11時30分～12時30分

<開催会場>竣工式：下呂交流会館 泉ホール

(下呂市森2270番地3：新病院南の建物)

関係者内覧会：岐阜県立下呂温泉病院 新病院

(下呂市森2211)

<出席者>国会議員、岐阜県知事、岐阜県議会議員、下呂市長、
岐阜大学学長 他、約120名

※ 竣工式には、10時20分までに会場(泉ホール)入口までお越しください。(申込み不要)

※ 竣工式をご観覧いただいた方は、式典の後の関係者内覧会にも、そのままご参加いただけます。

○一般内覧会 雨天決行

<開催日時>平成26年4月19日(土) 午後2時00分～4時00分

<開催会場>岐阜県立下呂温泉病院 新病院(下呂市森2211)

※ 内覧会は、午後1時50分までに新病院正面玄関前お越しいただければ、どなたでも参加いただけます。(申込み不要)

【県立下呂温泉病院移転・新築整備事業の概要】

○新病院整備の経緯

下呂温泉病院は、昭和28年の開院以来、飛騨南部地域の中核病院として、地域住民への医療提供やへき地診療所の支援に努めてきたが、現在の病院が手狭になったうえ、老朽化が進み、耐震性も不十分なことから、平成21年度から移転新築を進めてきた。

○開院 平成26年5月1日(木)

○施設概要

	新病院	旧病院
所在地	下呂市森2211	下呂市幸田1162
病床数	206床	255床
延床面積	約19,500㎡	約18,500㎡
敷地面積	約32,500㎡	約17,000㎡
階層	地上5階（基礎免震構造）	地上6階
構造	鉄筋コンクリート造	鉄筋コンクリート造
ヘリポート	有り	無し
駐車場	約520台（うち患者用約300台）	約400台（うち患者用約170台）

○整備費

総事業費 約90億円

○特色

①全室個室

病室は全室個室でプライバシーを確保するとともに、5室1組の多床室的な個室群をつくることで、集合による安心感の形成を両立。

②入院患者にとって安心感のある見守りやすい病棟

スタッフステーションを中心として囲むように病室を配置することで、見守られている安心感を患者に与えるとともに、スタッフからは目が届きやすい動線が短く、看護しやすい環境を形成。

③コンパクトで分かりやすい外来

1階の中央通路に全ての受付窓口があり、患者に分かりやすい施設配置。

④免震構造

大規模地震が発生した時でも診療機能を維持するため、建物に生じる変形等を小さく抑える構造（基礎免震構造）を採用。

⑤ヘリポートの整備

新病院屋上にヘリポートを整備。市外の病院（岐阜大学医学部附属病院、岐阜県総合医療センター、岐阜ハートセンターなど）と連携することで、救命率向上を図る。